MIZUHO

One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2017/11/29 号(As of 2017/11/28)

【昨日の市況概	公示仲值	111.00				
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	111.15	1.1904	132.32	0.9813	1.3323	0.7608
SYD-NY High	111.64	1.1920	132.57	0.9853	1.3388	0.7620
SYD-NY Low	110.94	1.1825	131.75	0.9804	1.3221	0.7589
NY 5:00 PM	111.47	1.1837	131.94	0.9839	1.3344	0.7596
USD/JPY Volati	lity 1M ATM (NY	Close Lvl)	7.57/7.93	∆ 25RR	0.755	Yen Call Over
NY DOW	23,836.71	255.93	債券市場	日本2年債	-0.1660	0.4bp
NASDAQ	6,912.36	33.84		日本10年債	0.0400	▲ 0.3bp
S&P	2,627.04	25.62		米国2年債	1.7460	0.6bp
日経平均	22,486.24	▲ 9.75		米国5年債	2.0594	1.3bp
TOPIX	1,772.07	▲ 4.66		米国10年債	2.3277	-
シカゴ日経先物	22,635.00	155.00		独10年債	0.3390	▲ 0.3bp
ロント、ンFT	7,460.65	76.75		英10年債	1.2530	-
DAX	13,059.53	59.33		豪10年債	2.4940	▲ 3.0bp
ハンセン指数	29,680.85	▲ 5.34	為替市況	USD/CNH	6.6082	0.0107
上海総合	3,333.66	11.43		ドルインデックス	93.22	0.32
USDJPY 3M Vol	8.03	▲0.04%	商品市況	CRB指数	191.213	▲0.42
USDJPY 6M Vol	8.67	▲0.05%		NY金	1,299.20	0.30
EURJPY 3M Vol	7.74	▲0.04%		WTI	57.99	▲0.12
EURJPY 6M Vol	8.72	▲0.06%		Dubai Spot	60.74	▲0.65

NYクロース・直後、流動性が低下する中、トル円は日中高値111.34まで上昇する場面も見られたがすぐに111.03まで反落し、111.15レヘルで東京時間オープン。北朝鮮がミサル発射を準備と報道されていたことから日経平均株価や米債利回りが下落、トル円も日中安値110.94まで売られた。しかしスポット末日であることからドル円の売りがかさみやすい公示仲値をこなしたことで買い優勢となったことや日経平均株価が前日比プラス圏まで上昇する展開にドル円もじりじりと111.33まで回復。その後は米上院で税制改革法案の審議を控えていることから様子見ムードの中、111円台前半で小動きの展開となり、111.18レヘルで海外に渡った。(東京15:30)

ロントン時間のト・ル円は、111.18レヘ・ルでオープン。ハウェル氏の承認公聴会に注目が集まる中、様子見ムート。オープンレヘ・ルを小動きし、111.29レヘ・ルで海外に渡った。オントト・ルは1.3341でオープン。英中銀ストレステストの結果が発表され、審査開始以来初めて全主要行が合格するも、ポント・相場の反応は限定的。アイルラント・少数与党の統一アイルラント・党に閣外協力する第2党の共和党がフィッツ・ェラルト・副首相の不信任案を提出し、年内に再選挙となる可能性が浮上。アイルラント・国境をめぐる英EU離脱交渉への圧力が強まるとの憶測から、ポント・が1.3273まで下落し、海外に渡った。(ロント・ントールフリー 00531 444 179 山本)

海外市場のドル円は東京時間午前に110.94まで下落したが、その後は111円台前半での小動きに終始し、111.29レベルでNYオープン。発表された11月消費者信頼感指数が17年ぶりとなる高水準を記録したことを好感し、111.47まで上昇したが、米金利低下を横目に111.09まで下落。その後、「英国とEUがBrexitに伴う清算金で合意」とのヘット・ラインを受け(その後、英国政府は否定)、ポント、円が急騰したことからドル円も連れ高となり111.44まで回復。その後、「北朝鮮が弾道ミサイルを発射」との報道を受けた円買いに安値111.06まで急落したが、すぐに反発し、「米上院予算委員会で税制改革案可決、上院本議会での採決へ」との報道を受けてドル買いが一段と強まり、111.50レベルのストップを巻き込みながら高値111.64まで上昇。しかし、27日の高値111.69を上抜けることは出来なかったことから、引けにかけて下落し111.47レベルで海外に渡った。なお、次期FRB議長に指名されているパウェル理事は、本日の公聴会で「12月利上げの条件は整っている」「次回会合で利上げを決定する根拠は強まっている」などの見解を示したが、相場への影響は限定的。一方、ユー마゙ルは1.1880レベルでNYオープン後、1.1900まで上昇する場面も見られたが、上記のBrexitに絡む清算金合意報道を受けたGBP買いにユーロポンドが急落する動きにユーロクロスは軒並み連れ安となり、ユーロ・ルは安値1.1825まで下落し、1.1837レベルで海外に渡った。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:佐藤•田家

3

【昨日の指標等】

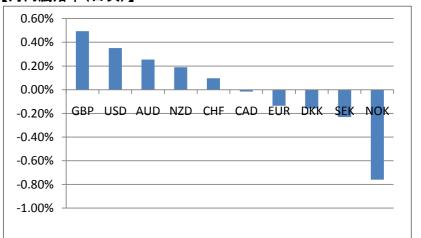
Date	Time		Event		結果	予想
11月28日	21:00	独	GfK消費者信頼感	12月	10.7	10.7
	22:30	米	棚卸在庫(前月比)•速報	10月	0.4%	0.3%
	23:45	米	パウエル次期FRB議長 承認公聴会	-	-	_
11月29日	0:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感指数	11月	129.5	124.0
【本日の予定】						

F-1-1 1 1/2 1						
Date	Time		Event		<i>予想</i>	前回
2017/11/29	22:30	独	CPI(前年比)·速報	11月	1.7%	1.6%
	22:30	米	GDP(前期比年率)·二次速報	3Q	3.2%	3.0%
2017/11/30	翌4:00	米	ベージュブック	-	-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】





【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.20 — 112.20	1.1800-1.1900	131.50-133.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル/円相場は、小幅レンジで方向感に乏しい展開。111円台前半で小動きに推移した後、北朝鮮による弾道ミサイル発射を受け111.06円まで下落。その後、「米上院予算委員会で税制改革案可決。上院本会議での採決へ」との報道に111.64円まで上昇し、111.45-50レベルでクローズ。本日のドル/円相場は、底堅い展開を予想する。北朝鮮が弾道ミサイルを発射したものの、111.00を割れず底堅さを確認した。また、税制改革案の進展を受け、米株式市場は上昇しており、日経平均も上昇が期待され、ドル/円の支援材料となりそうだ。

